

【目標達成計画】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホームとしての理念が作成されていない。	グループホームの職員が共通認識した介護ができるように、グループホーム独自の理念を立てる。	今後の方針を統一するためにグループホーム独自の理念を作成する。	6ヶ月
2	4	年4回しか運営推進会議が開催されていない。また、看護小規模多機能との合同となっている。	運営推進会議を2ヶ月に1度の開催をしていく。	家族会や、講座などを開き、家人が参加しやすい、また興味がもてるような会議を計画していく。	12ヶ月
3	19	どの家族もだんだんと面会の回数が減少してきている。家族とのコミュニケーションをどう取っていくか。	面会を多くし関心をもっていただく。外出、外泊が出来ないのなら、グループホームに向いて頂く。グループホームに来やすい雰囲気づくりを行う。	サービス担当者会議に担当者が参加しご家族、担当者、ケアマネとの深いつながりをつくる。誕生会、アポロン亭などイベントを企画し、月に1度お誘いのハガキを送る。アポロン新聞に担当者からの一言を添える。	12ヶ月
4	49	散歩にお誘いしても行こうとしないため、運動不足、下肢筋力の低下が目立ってきている。	転倒を予防するような体操、下肢筋力を強化するような体操を継続する。全員で外出する機会を作る。	1日1回以上、転倒予防体操や散歩を行う。季節を感じるような外出、レクを考え企画する。(3階でおにぎりを食べる事、中庭での食事など気軽に出来ることから)。	12ヶ月
5	48	施設で行う作品展への作品が創作できていない。	全員が出来ること見つけ、全員が作品作りに参加する。また優秀賞をもらえる様に目標を持つ。	全員が出来ること見つけ、全員が作品作りに参加する。また優秀賞をもらえる様に目標を持つ。	6ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やして下さい。